

原市場聖書教会

週 報

NO. 1050

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 5. 18

主 日 礼 拝

2025年 5月 18日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：若村和仁師 奏楽：本多こづえ姉 献金：本多守兄
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「エフ」	一	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主の癒し受け取ろう」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	聖歌201番「キリストイエスをもといとして」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		本多守兄	
聖書朗読	ローマ人への手紙14章7節～23節	司会者	
説教	「私たちが追い求める大切なこと」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌584番「あたらしき地に」	一	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「私たちが追い求める大切なこと」

聖書 新改訳 2017 ©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ人への手紙14章7節～23節

- 7, 私たちの中でだれ一人、自分のために生きている人はなく、自分のために死ぬ人もいないからです。
- 8, 私たちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死にます。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。
- 9, キリストが死んでよみがえられたのは、死んだ人にも生きている人にも、主となるためです。
- 10, それなのに、あなたはどうして、自分の兄弟をさばくのですか。どうして、自分の兄弟を見下すのですか。私たちはみな、神のさばきの座に立つことになるのです。
- 11, 次のように書かれています。「わたしは生きている——主のことば——。すべての膝は、わたしに向かってかがめられ、すべての舌は、神に告白する。」
- 12, ですから、私たちはそれぞれ自分について、神に申し開きをすることになります。
- 13, こういうわけで、私たちはもう互いにさばき合わないようにしましょう。いや、むしろ、兄弟に対して妨げになるもの、つまずきになるものを置くことはしないと決心しなさい。
- 14, 私は主イエスにあって知り、また確信しています。それ自体で汚れているものは何一つありません。ただ、何かが汚れていると考える人には、それは汚れたものなのです。
- 15, もし、食べ物のことで、あなたの兄弟が心を痛めているなら、あなたはもはや愛によって歩んではいません。キリストが代わりに死んでくださった、そのような人を、あなたの食べ物のことで滅ぼさないでください。
- 16, ですから、あなたがたが良いとしていることで、悪く言われないようにしなさい。
- 17, なぜなら、神の国は食べたり飲んだりすることではなく、聖霊による義と平和と喜びだからです。
- 18, このようにキリストに仕える人は、神に喜ばれ、人々にも認められるのです。
- 19, ですから、私たちは、平和に役立つことと、お互いの靈的成長に役立つことを追い求めましょう。
- 20, 食べ物のために神のみわざを台無しにしてはいけません。すべての食べ物はきよいのです。しかし、それを食べて人につまずきを与えるような者にとっては、悪いものなのです。
- 21, 肉を食べず、ぶどう酒を飲まず、あなたの兄弟がつまずくようなことをしないのは良いことです。
- 22, あなたが持っている信仰は、神の御前で自分の信仰として持っていなさい。自分が良いと認めていることで自分自身をさばかれない人は幸いです。
- 23, しかし、疑いを抱く人が食べるなら、罪ありとされます。なぜなら、それは信仰から出ていないからです。信仰から出ていないことは、みな罪です。

今週のワーシップ賛美 主のいやし受け取ろう

作詞/作曲 長沢 崇史

1
G
C
主はわたしを一いやすお一かた一みつ

3
D
G
C
D/C
ばさの一かげでお一おい一ながされた一血しーお一その

6
Bm
E7
Am
D
G
D
打ちき一ずで一すべてのいーたみー消えー去る一主の血

9
G
Bm
Em
しーおに一いのちがーある一主の血しーおに一い

12
Dm
G
C
D/C
Bm
E7
やしがーある一いまみまーえに一すべてゆだーねて一主の

15
Am
D
G
いやしー受け取ろう一

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬^{ほうむ}られ、陰府にくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名をあがめさせたまえ

御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたしましたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025年5月14日御言葉

エペソ2章10節

" 実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。

神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。 "

聖書 新改訳 2017 2017新日本聖書刊行会より引用。

●私たちの命はどこから来たのか?そんなことを思ったことがある人もいるのではないでしようか?私は、小学生高学年ぐらいから時々そんなことを考え、怖くなることもありました。自分がいなかつた時代があり、自分がいつかはこの世からいなくなる・・・と考えると怖くて夜も眠れないような日もありました。人間はただ科学的な物質として、偶然この世に存在している生命体でしかなく、死んだら終わりとすると、生きている意味はなんなのか?を考えることもありました。しかし、私たちは、神の作品として、愛され尊い存在として創造主なる神様が、命を与えてくださったということを小学生の時に親に連れられて行った教会で知ることができました。教会に行ったことをきっかけに、神様をもっと知りたい、自分は何のために生きているのかを知りたいと思うようになったことを思い出します。私たち人間は、弱さがあり、自己中心になりやすく、神の作品と言えないような、弱さをそれぞれ持っているかと思います。完璧な人間はいないということを誰もがご存知だと思います。だからこそ、苦しみ悩むことがあるのです。良い行いをしたいと思っていてもできない時もあるのが人間です・・・。この箇所は、そんな罪深い私たち人間がどうすれば良い行いをすることができるのか?ということが書かれています。それは、ギリシャ語の言語では、(エン クリストス) 意味は、キリストの愛の中にあって、私たちは、良い行いをすることができると語られているのです。私たちが、神の愛にならって、愛ある行動を、神に対しても、人に対しても、できるようになるためには、まずは、神の愛を信じることから始まるのです。キリストの愛の中に、入ることが大切なのです。私たち人間は、たっぷり愛され大切にされることはとても大切なことなのです。大切にされてこそ、心からまた隣人を大切にすることが出来る人になって行けるのです。

神様の愛を求め続け、キリストの愛の姿に学び、その愛の中にとどまり、その愛を私たちの身近な人々にお伝えしていくものであります。

愛のバトンを隣人に渡して行ける私たちでありたいです。相手を、自分好みに変えようと/orするのではなく、自分もありのままで神様に、愛され大切にされていることを信じ、隣人も、神の作品として大切にすることが出来る私たちでありたいのです。

戦争が世界中で収まらない中にあって、私たち一人ひとりができるることは、聖書から神の愛を学び、相手を裁くのではなく、隣人に仕え、隣人に神の愛のバトンを届けする私たちでありたいのです。今日の聖書箇所の、あらかじめ用意してくださっている良い行いとは、イエス様の愛から始まる良い行いです。では、日々の歩みが、神の愛の中を歩めるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方は気軽に牧師にご相談ください。

★7月1日（火）安中にて関東宣教区女性の集いがあります。

原市場聖書教会から車を出します。参加される方は牧師にお声掛けください。

★次回青年賛美集会は原市場聖書教会にて7月13日（日）14時～16時で行われます。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・5月20日（火）～23日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗 or 原市場）
- ・5月20日（火） CGNTV 撮影 （場所：原市場聖書教会）
- ・5月22日（木） hi-b.a. 川越集会 （場所：ウェスタ川越）

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（5月25日（日））

司 会：本多崇兄

聖 書：ローマ人への手紙15章1節～6節

説 教：「心を一つにして希望を持ち続けるために」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「めぐみ Again」「主の癒し受け取ろう」

聖歌253、聖歌423、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈禱：若村基歌姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
5月11日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	4人			
	礼 拝	4+0人	7+2人	9+5人	27(20+7)人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
5月14日(水)	祈 り 会	0人	2人	4人	6人

集会案内

5月19日（月）	こひつじタイム	（会費300円軽食＆コーヒー付）	10:30～13:00
5月21日（水）	祈 り 会		10:30～12:00
5月25日（日）	ハレルヤキッズ 礼 拝		9:30～10:10 10:30～12:00

頌 帯

聖歌383

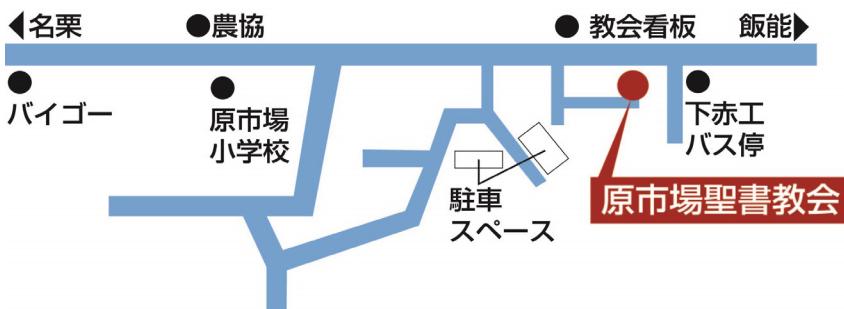
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス*	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハルカキッススペシャル		
ひと月一回(日曜か土曜日)		14:00-16:00



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁